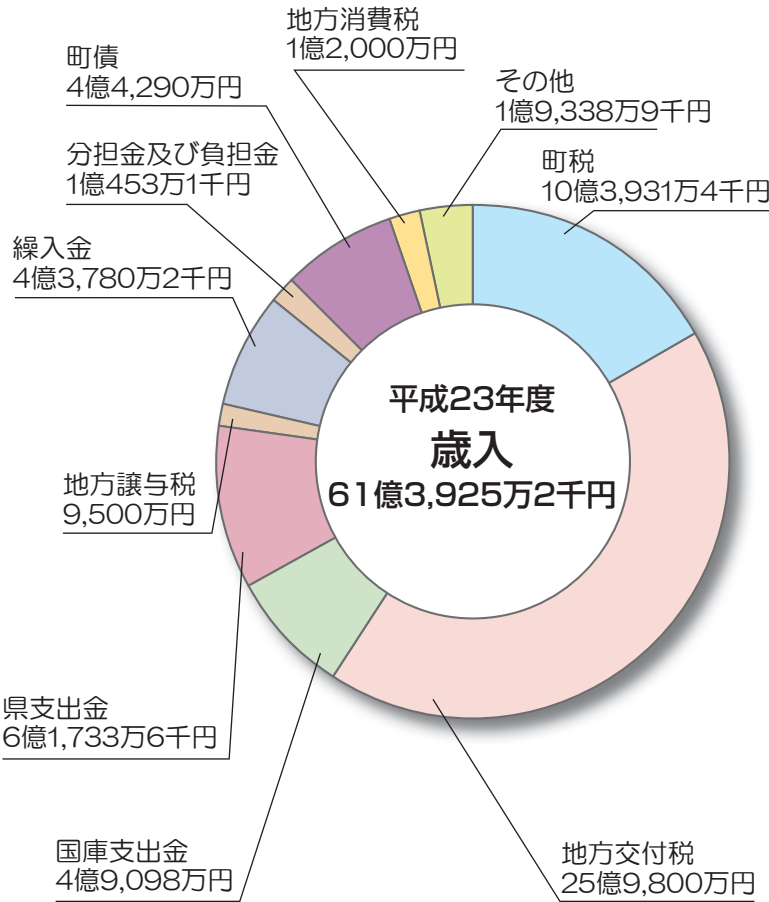


平成23年度大崎町一般会計予算額 61億3,925万2千円

特別会計を含む予算総額は、104億2,176万4千円



歳入で、最も大きな割合を占めるのが、町の財政力に応じて国から交付される地方交付税で25億9,800万円、次にみなさまに納めていただく町税が10億3,931万4千円となっており、この2つで歳入全体の59.2%を占めています。

歳出を目的別に見てみると、大きなものから順に民生費（12億507万7千円）、衛生費（11億5,673万4千円）、公債費（9億4,170万1千円）、農林水産業費（6億5,768万9千円）となっています。

【歳入の種類】

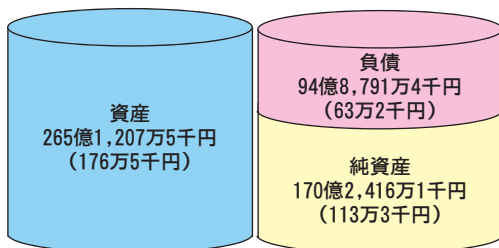
- 町税…町民税や固定資産税など皆様からの税金
- 地方交付税…町の財政状況に応じて国税の一部から交付されるお金
- 国庫支出金…国から支出されるお金
- 県支出金…鹿児島県から支出されるお金
- 地方譲与税…国税の一部が交付されるもので地方交付税とは違い、客観的基準に基づき一律に分配されるもの
- 繰入金…特別会計や基金などからの収入金
- 分担金及び負担金…特定の事業で利益を受けた人から徴収したお金
- 町債…国や銀行からの借入金
- 地方消費税交付金…消費税と一緒に徴収された5%のうち1%が一定の基準により町へ交付されるお金
- その他…使用料、手数料、財産収入など

財政分析①

大崎町のバランスシートを住民1人あたりにするとどうなる？

バランスシート（一般会計）

【平成21年度決算によるものです】



() は住民1人あたり

バランスシートとは？

民間企業で使われる財務指標のひとつであり、資産や負債などの状況を総括的に表示したものです。

住民1人あたりの
バランスシート



借方 (固定資産や株、預金などの資産がどれだけあるか)	貸方 (資産を手に入れるために払ったお金と借金)
土地や建物などの固定資産	借金
平成21年度 156万8千円	平成21年度 63万2千円
平成20年度 154万9千円	平成20年度 61万7千円
出資金など	すでに支払った額
平成21年度 7万7千円	平成21年度 84万6千円
平成20年度 11万4千円	平成20年度 85万2千円
現金・預金	支払った額のうち、国庫・都道府県支出金で支払った額
平成21年度 12万円	平成21年度 28万7千円
平成20年度 9万3千円	平成20年度 28万7千円

大崎町が、これまでに整備してきた道路や公共施設などの総額は、住民1人あたりで156万8千円あります。次いで、現金・預金などのすぐに使える資産が多くなっています。

また、資産を作るために使われたお金の中で、最も大きいものは税金などの収入ですが、町債などの借金も43%を占めています。